

太田フィルハーモニー交響楽団

第16回 定期演奏会

ota philharmonic orchestra

2013年11月17日(日)

開演14:00

笠懸野文化ホール・パル

主催：太田フィルハーモニー交響楽団

後援：太田市教育委員会

【ご挨拶】

本日は、太田フィルハーモニー交響楽団の第16回定期演奏会にお越し頂き大変ありがとうございます。

今回の演奏会は、ピアニストに森田義史さんをお迎えすることができました。森田さんは、桐朋大を卒業後イタリアで研鑽を積み、二つの国際コンクールで優勝されました。その時の演奏曲が、本日演奏するラフマニノフのピアノ協奏曲第3番でした。ピアノ協奏曲第2番は演奏会で取り上げられる機会も多いのですが、第3番は大変美しくて良い曲なのに演奏するのが難しいためか、あまりとりあげられません。

今回、森田さんをお願いしたところ快く引き受けていただけ、太田フィルにとっては、夢のような共演の実現です。

指揮者には、以前、太田フィルの定期演奏会で同じ作曲家ラフマニノフの交響曲第2番を演奏したとき、大変好評だった直井先生をお迎えしています。

きっと、一楽章の出だしから、森田さんの美しい音楽にうっとり引き込まれていくと思います。

本日の演奏会、ドヴォルザークの交響曲と共に、どうぞゆっくりとお楽しみください。

太田フィルハーモニー交響楽団
団長 大竹 実

【プロフィール】

指揮 直井 大輔



1971年東京生まれ。武蔵野音楽大学音楽学部器楽科でトロンボーンを前田保氏に、バス・トロンボーンを井上順平氏に師事。在学中から指揮者を志し、指揮法を山崎滋、エンリケ・マッツォーラ各氏に師事。1993年より巨匠ウラディーミル・フェドセーエフ氏と親交を持ち、指揮の手ほどきやアドヴァイスを受けている。

1997年、東京芸術大学音楽学部指揮科入学。指揮法を故佐藤功太郎、小林研一郎、ハンス・マルティン・シュナイト各氏に師事。同年、新国立劇場オープニング公演のワーグナー「ローエングリン」でアシスタントを務め、以後、二期会オペラ等の副指揮者として故佐藤功太郎、故若杉弘、故岩城宏之、他各氏の下で多くのオペラ製作に携わるとともに、ゲンナジー・ロジェストヴェンスキー氏による東京芸大『世界のマエストロを迎えて』シリーズ第1回公演にて、ハイドン「四季」の合唱指導アシスタントを務めた。全国4つの国立芸術大学が参加する合同オーケストラ等の公演に3年連続出演、台東区旧奏

楽堂『木曜コンサート』にも二度にわたって出演し、指揮者を務めた。藝大フィルハーモニアによる学内演奏会では、ラヴェル「ダフニスとクロエ第二組曲」を指揮し、小林研一郎氏に『オーケストラから素晴らしい響きを見事に引き出した』と絶賛される。杉木峯夫氏（水戸室内管弦楽団首席奏者、芸大トランペット科教授）の推薦により、大学等地域開放特別事業『吹奏楽を楽しむ』演奏会の指揮者を務め、練習風景からのその模様は、NHKラジオ、新聞、CATV、雑誌などのメディアを通じて報じられている。早川和子氏の新作オペラ「師門物語」で指揮者に抜擢されデビュー。2003年、秋篠宮妃殿下、内親王殿下ご臨席のオーケストラ演奏会で指揮者を務めた。

2004年度、東京芸術大学音楽学部非常勤講師。別府アルゲリッチ音楽祭「子供のための無料コンサート」で金聖響氏と共演。藝大シンフォニカ英国公演にも同行した。岐阜県指定有形民俗文化財「かしも明治座」にて行われた公演で東京芸大の教授陣と共演し、その模様は読売新聞日曜版のトップ記事に掲載された。また附属高校オーケストラの指導でも認められ、2005年度には同大音楽学部附属音楽高校非常勤講師を務め、定期演奏会でストラヴィンスキー「火の鳥」などを指揮し、大成功をおさめた。広島交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、ニューフィルハーモニー千葉などをはじめ、各地の演奏団体に多数招かれており、その活動は各方面で好評を博している。千葉市音楽協会会員。

【曲目紹介】

セルгей・ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番 二短調

ラフマニノフは19世紀から20世紀に活躍したロシアの作曲家です。チャイコフスキーを尊敬していたということで、彼の音楽を引き継ぐように、ロマンティックで美しい旋律を持つ曲を残しました。そのため作品は映画やフィギュアスケートなどに数多く使われています。

また、ラフマニノフは2メートル近い身長と、片手でピアノの鍵盤を12度（ドの音から1オクターブ上のソの音まで）押さえられる大きな手を持っていたため、その恵まれた体格でピアニストとしても活躍しました。

今回演奏する「ピアノ協奏曲第3番」は1909年、ラフマニノフが36歳の時に、第1回アメリカ演奏旅行のために作曲されました。彼のピアノ協奏曲と言えば第2番が最も有名ですが、この第3番も映画「シャイン」で使われるなど、非常に人気のある曲です。この曲の演奏には非常に高度な技術を求められ、ピアニストにとっては最難関の協奏曲の1つと言われています。今回のピアニスト、森田義史さんの華麗な演奏にぜひ注目ください。

<第1楽章 Allegro ma non tanto>

短い序奏の後、ピアノの演奏が始まります。このピアノの旋律が楽章を通して演奏されます。全体的に静かな雰囲気ですが、時に激しく情熱的ともなり、その対比が美しい曲です。カデンツァと呼ばれるピアニストの独奏が随所にあり、特に中盤から終盤にかけてのカデンツァは長く壮大なものですので、注目してお聴きください。

<第2楽章 Intermezzo : Adagio>

間奏曲と呼ばれている楽章で、祈りを捧げている様な神秘的な雰囲気の曲です。終盤には、木管楽器とピアノで奏でるワルツのような旋律でもの悲しく高揚し、そのままアタッカ（楽章間で切れ目を入れずに演奏すること）で第3楽章に入ります。

セルゲイ・ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番 二短調 作品30

- 第1楽章 Allegro ma non tanto
- 第2楽章 Intermezzo : Adagio
- 第3楽章 Finale : Alla breve

アントニン・ドヴォルザーク／交響曲第7番 二短調 作品70

- 第1楽章 Allegro maestoso
- 第2楽章 Poco Adagio
- 第3楽章 Scherzo : Vivace
- 第4楽章 Finale : Allegro

ソリスト 森田 義史



1983年熊谷市に生まれる。

3歳より「スズキメソッド」でピアノを始め9歳でベートーヴェンの「熱情」を演奏し、全課程を修了。幼少の頃より日本を代表するピアニスト岩崎淑氏に師事し、桐朋学園大学付属高等学校、同大学音楽学部を卒業。その間に加藤伸桂、干野宜大、渋谷康幸の各氏に師事。大学卒業時に、東京文化会館にてデビューリサイタルを行う。

2006年より(財)ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生としてイタリア・ミラノに渡り国立ヴェルディ音楽院に入学。その後満場一致の最高点で卒業、加えて特別栄誉賞を獲得。在学中は音楽院最高のピアニストとして、北はコモから南はシチリアまで様々な演奏会に派遣される。特に2011年末のヴェルディ音楽院大ホールに於ける、フランツ・リストの「死の舞踏」の同音楽院オーケストラとの共演では、1000人を超える満員の聴衆からスタンディング・オベーションを受け、大成功をおさめる。

イタリアに於いて権威ある「カントゥ国際」「ヴァルセリア・ムジカ国際」2つの国際ピアノコンクールの覇者であり、その他にも国内外で数々の優勝、入賞を重ねている。2011年スペイン・マドリッドにて開催された「第12回国際ピアノコンクール” Spanish composer”」で日本人史上最高位となる二位を獲得。

日本にも度々帰国し、演奏だけではなく留学生活やイタリアの食、音楽などの様々な話を交えたコンサートも各地で行うなど、バラエティに富んだ演奏会を提供している。

2011年に松沼俊彦氏指揮、群馬交響楽団とチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番を共演。2012年に軽井沢大賀ホールにて開催されたリサイタルでは恩師である岩崎淑氏と共演、各音楽誌で高い評価を受ける。2013年に岩村力氏指揮、群馬交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲「皇帝」で再演、好評を博した。

熊谷市文化振興財団より、演奏活動が評価され、文化顕彰を授与される。

現在はミラノに拠点を置き、名教授ヴィンチェンツォ・バルザーニ氏の下で更なる研鑽を積みつつ、師の助手として通訳やコンサート企画、コンクールの審査員を務める他にも講師としてマスタークラスにも招聘、ミラノ・スカラ座オーケストラの練習ピアニストも務めるなど、着実に活躍の場を広げている。

<第3楽章 Finale : Alla breve>

第2楽章とは打って変わって力強い楽章です。スピーディに曲が進行していくので、緊張感を感じながらお聴きいただけと思います。中間部の軽やかなメロディ、終盤の壮大な場面を経て、最後はテンポを一気に上げて盛り上がり、力強く曲を締めくくります。(文 高田)

アントニン・ドヴォルザーク／交響曲第7番 二短調

ドヴォルザークはチェコの作曲家です。同郷の先輩には「モルダウ」が有名なスメタナが、後輩には村上春樹の小説で「シンフォニエッタ」が取り上げられたヤナーチェクがいます。ドヴォルザークはクラシック界屈指のメロディメーカーとして知られていて、彼の兄貴分であるブラームスからは「ドヴォルザークがごみ箱に捨てた旋律で私なら一曲書けるのに」と絶賛されるほどでした(絶賛ついでに、ちゃっかり「一曲書ける」御自分の能力を誇示しているように見えなくもありませんが…)。

本日演奏する交響曲第7番ですが、自作の序曲「フス教徒」の旋律を用いている点が特徴として挙げられます。この「フス教徒」とは、15世紀カトリック教会の腐敗を批判したため処刑されたチェコの宗教家ヤン・フスの支持者のことです。フスの処刑に続き、フス教徒も異端扱いされ征伐対象にされてしまいますが、怒りに燃えたフス教徒は迫り来る十字軍をなぎ倒す「フス教徒」は、そんなナショナリズムに満ちた特別な題材でした。(ただドヴォルザーク自身はフス弾圧側であるカトリック信者だったとか…)。第7番の作曲に取り掛かる直前には、ブラームスの交響曲第3番の初演の成功に立ち会っており、そこで触発された作曲意欲や第7番にかかる意気込みが、「フス教徒」旋律の引用という形で表れていると考えることもできます。引用した題材のせい、特に1・4楽章は重厚かつ闘争的な性格が見てとれ、4楽章の最後にはアーメン終止まで出てきますが、一方で牧歌的な2楽章・親しみやすい民族舞曲調である3楽章とバラエティに富んでいます。散々「フス教徒」と連呼しましたが、堅苦しく考えることなくお聴きいただければ幸いです。(文 齋藤)

第16回定期演奏会 出演者

1stヴァイオリン

大野 仁子
狩野 幸子
◎工藤 美保
菅原 陽子
田中 路男
田中 容子
津久井 尚美
永山 友紀
瀧川 千春 (賛助)
山上 純子 (賛助)

2ndヴァイオリン

池田 直美
内田 郁子
♪加藤 紗智子
小島 昭二
小林 香奈
櫻井 由佳
多賀 香美
福永 司
栗原 寛子 (賛助)
渡辺 僚子 (賛助)

ヴィオラ

饗庭 裕子
饗庭 由貴
佐藤 雅美
♪田代 克
横塚 清恵
後藤 典子 (賛助)
齋藤 裕夫 (賛助)
吉野 玲子 (賛助)

チェロ

内田 幸延
神戸 敦
古作 眞佐子
♪齋藤 進午
田代 ひとみ
松浦 静子
松島 千寿恵
山口 美枝
丸橋 有紀 (賛助)

コントラバス

♪向後 淳史
日戸 正敏
梅澤 見晴 (賛助)
大館 妙子 (賛助)
小林 正幸 (賛助)

フルート

上村 知道
小池 淳子
♪白石 真奈美

オーボエ

関口 史子
♪福島 彩

クラリネット

大塩 孝
桑原 淑江
♪高田 和久
和田 智加子

ファゴット

飯塚 勇太
♪菅沼 香澄

ホルン

♪秋場 裕美子
古川 聖子
星野 由樹
細田 幸江
前原 陽子
金子 昌弘 (賛助)

トランペット

安藤 清輝
♪大竹 実

トロンボーン

鈴木 義幸 (賛助)
丸山 明日香 (賛助)
山上 有造 (賛助)

チューバ

須藤 涉 (賛助)

パーカッション

♪大川 智
武田 由美
森 亜衣

指揮者

直井 大輔

ソリスト

森田 義史

◎ コンサートミストレス
♪ パートリーダー

※過去の演奏会

年月日	演奏会	場所	指揮者	演奏曲目
2011.10.9	第14回定期演奏会	笠懸野文化ホール バル	新井 久雄	ブラームス/交響曲第2番 メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 ワーグナー/ニルンベルクのマイスタージンガーより「第1幕への前奏曲」
2012.4.22	2012 ファミリーコンサート	大泉町文化むら 大ホール	新井 久雄	久石 譲/オーケストラストーリーズ「となりのトトロ」 チャイコフスキー/バレエ組曲「眠れる森の美女」 ヴェルディ/歌劇「アイダ」より大行進曲
2012.11.25	第15回定期演奏会	笠懸野文化ホール バル	新井 久雄	チャイコフスキー/交響曲第6番「悲愴」 ドリーフ/バレエ組曲「コッペリア」 ロッシニ/歌劇「どろぼうかかさぎ」序曲
2013.5.26	2013 ファミリーコンサート	太田市新田文化会館 エアリスホール	金井 俊文	メンデルスゾーン/劇付随音楽「真夏の夜の夢」より抜粋 ポピュラーミュージック/ディズニーストories、ふるさと他

次回演奏会のお知らせ

太田フィルハーモニー交響楽団2014
ファミリーコンサート

日時：2014年5月11日(日)
14時開演(予定)

場所：太田市新田文化会館
(エアリスホール)

曲目：どこかで聴いたことのある
クラシック曲を中心に演奏
する予定です。

団員(楽器経験者)大募集!!

現在募集中のパートは、以下の通りです。

ヴァイオリン、ヴィオラ、コントラバス、トロンボーン、
パーカッション(ティンパニをたたける方)

練習日：毎週金曜日 午後7時～10時
練習場所：葦川・休泊行政センター 他
申し込み：下記お問い合わせ先にご連絡下さい。
練習の見学大歓迎です！
団費2,000円/月、学生500円/月

♪練習の様子をブログで紹介しています。
下記のホームページから入れるので、のぞいてみてください♪

お問い合わせ先
電話：090-5819-1453(梅沢)
URL：<http://otaphil.symphonic-net.com/>
E-mail：fwhv3343@nifty.com